

○維持会員懇談会の講師（敬称略）

4年9月 佐々江 賢一郎（日本国際問題研究所理事長）

「ウクライナ侵攻後の国際情勢とわが国の外交・安全保障のあり方」

3年9月 中林 美恵子（早大教授）「バイデン政権下のアメリカと日米関係」

元年7月 五百旗頭 真（兵庫県立大理事長）「歴史の教訓と日本の進路」

30年7月 御厨 貴（東大名誉教授）

「維新150年：わが国のあるべき姿を考える」

29年7月 白石 隆（アジア経済研究所所長）「トランプ時代のアジア」

28年7月 小峰 隆夫（法大教授）

「4年目を迎えたアベノミクスの課題と処方箋」

27年7月 藤原 帰一（東大教授）「戦後日本外交をどう捉えるか」

26年7月 岩井 克人（東大名誉教授）

「日本の伝統芸能と資本主義の新しい形」

25年7月 池尾 和人（慶大教授）

「大胆な金融緩和の行方—アベノミクスを考える—」

24年7月 小宮山 宏（三菱総研理事長）「これからの日本を考える」

23年7月 吉川 洋（東大教授）「日本経済の現状と課題」

22年7月 野口 悠紀雄（早大教授）「リーマンショックを超えて」

21年7月 半藤 一利（作家）「近代史に学ぶリーダーシップ」

20年7月 手嶋 龍一（ジャーナリスト）「米大統領選に見る新たな胎動」

19年7月 重村 智計（早大教授）「日本外交と最近の北朝鮮情勢」

18年7月 北川 正恭（早大教授）「日本の行政システム改革のあり方」

17年7月 中西 輝政（京大教授）「日本外交の不適応—その原因を探る—」

以上